

Between 1983 64x43cm

受け継がれる空間の美学ー高山

篠田桃紅と
吉島家



会場 吉島家住宅 (国指定 重要文化財)

岐阜県高山市大新町1-51 TEL:0577-32-0038

2025年 4月12日(土) ▶ 6月1日(日)

9:30~16:00 会期中 無休

入館料 1,500円 / 高山市民 1,000円

【主催】 吉島家住宅 YOSHIJIMA'S ATELIER

【協力】 ザ・トールマン コレクション (株)クオラート

【後援】 高山市 高山市教育委員会 公益財団法人岐阜現代美術財団

ART + SPACE

高山の歴史ある町並みに佇む吉島家住宅。伝統的な日本建築が織りなす静謐な空間に、篠田桃紅の作品が間を添える。

本展は、作品をただ展示するのではなく、建築と調和させることで生まれる「美」を見つめる試みです。吉島家の当主・吉島休兵衛忠男氏の監修のもと、作品の数を厳選し、建築そのものの美学や室礼(しつらい)を大切にしました。光と影、余白の響き合い—その静かな対話に耳を澄ませてみてください。

地元・高山の皆さまには、改めて吉島家という文化遺産の魅力を感じ、次世代へと継承する契機となれば幸いです。

篠田桃紅の作品と、吉島家の空間が織りなす静寂の美を、どうぞご体感ください。

作家プロフィール



篠田桃紅(1913-2021)は、伝統的な書の枠を超え、文字の意味や形から離れた墨象を追求した革新的な美術家です。1956年に渡米し、ニューヨークで欧米の抽象表現に触れたことで、その表現はさらに自由で洗練されたものへと昇華しました。流れるような筆の動き、墨のにじみや余白が織りなす静謐な美、そこには言葉を越えた強い感情と躍動感が宿っています。日本の伝統とモダニズムを融合させた彼女の作品は、国内外で高く評価され、多くの人々の心を捉えてきました。

開催イベント

5月18日(日) 13:30~16:30

定員
60人

1部 講演会 モダニズムと篠田桃紅

講師 若山滋氏

(建築家・名古屋工業大学名誉教授・篠田桃紅の甥)

2部 建具から簾に姿容、夏座敷に

3部 対談 篠田桃紅を語る

若山滋氏

宮崎香里氏(岐阜現代美術館館長)

長尾英司氏(ザ・トルマン コレクション シニアアドバイザー)

会費: 3,000円 / 高山市民 2,500円

会期中、解説あり



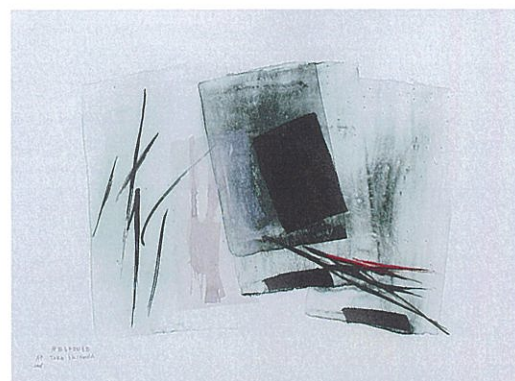
〈アクセス〉
JR高山駅より徒歩17分

受け継がれる空間の美学 - 高山

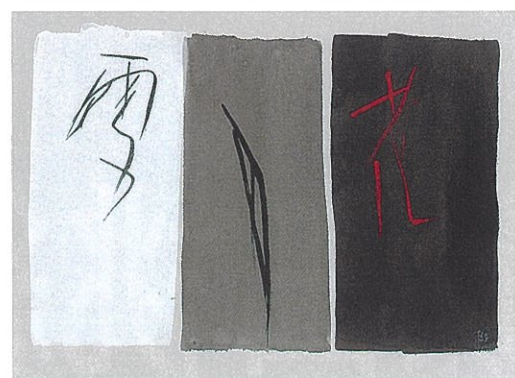
篠田桃紅と吉島家



Kasumi 1993 63x91cm



Response 2006 53x72cm



Setsubukka 2014 40x55cm

【お問い合わせ・イベントのお申し込み】

0577-32-0038〈吉島家〉

03-3434-1300〈ザ・トルマン コレクション〉

<https://tolmantokyo.com>